更新日：2020年5月26日

ターボ機械協会

第147回セミナー（Web形式のセミナーに変更）

「設計技術・設計手法のあれこれ（事例紹介と解説）」

ターボ機械の設計開発においては、設計効率化や多様な要求への対応が求められています。一方、数多くの設計技術や設計手法、設計支援ツールなどが提案されていますが、実務の中で十分に使いこなすことは難しく、実務において適用を躊躇される設計者も少なくないと考えられます。

本セミナーでは、上流設計やシステム設計にも活用可能な設計技術・設計手法について、適用事例を示しながら分かりやすく解説し、実務として利用する際の留意点についても解説します。関係各位の多数の参加をお待ちしております。

ご案内しておりました標記講習会はCOVIC-19の影響を踏まえ、Web形式のセミナーに変更いたします。

日　時：2020年6月19日（金）　9:50～17:20

方　式：Web形式のセミナー（WebEx）\*別途参加方法をご案内いたします。

参加費：会員　33,000円，非会員　44,000円，学生　5,500円 （税込）

【プログラム】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 時間 | テーマ | 内容 | 講師（敬称略） |
| 9:50 | Webセミナー要領説明 |  |  |
| 9:55 | 本セミナーの主旨説明 |  | 川崎　聡  ＪＡＸＡ |
| 10:00  ～  11:10 | ＱＦＤとロバスト設計を組合せたロケット用タービンの最適化事例 | ＱＦＤ（品質機能展開）とロバスト設計を組合せたロケット用タービンの最適設計手順を解説し、適用事例について紹介する。 | 瀧田　純也  三菱重工業（株） |
| 11:20  ～  12:30 | 品質工学ツールを用いたロバスト設計の実践事例 | JAXAにて開発したCAEツールと連携して利用可能な品質工学ツール（JIANT: JAXA Integrator for ANalysis Tools）の解説と、ロバスト設計の実践事例について紹介する。 | 角　有司  ＪＡＸＡ |
| 【昼休み】 | | | |
| 13:25 | Webセミナー要領説明 | （はじめの要領説明と同じ内容です。） |  |
| 13:30  ～  14:40 | 統合的設計管理手法の解説と形状最適化の事例紹介 | 多目的トレードオフやロバスト設計などの設計手法とリスク管理手法を統合した統合的設計管理手法(TDM)について解説し、形状最適化やデータマイニングによる最適化事例についても紹介する。 | 久保 世志  （株）ＩＨＩ |
| 14:50  ～  16:00 | ターボ機械の多目的最適化　－適用事例と最新技術動向－ | 人工神経回路網をメタモデルとした遺伝的アルゴリズムによる多目的最適化設計手法を解説し、ターボ機械の設計事例を紹介する。 | 坂口　大作  長崎大学 |
| 16:10  ～  17:20 | ターボ機械の形態最適設計 | ターボ機械を構成する各要素の配置配列を設計変数として考慮して最適化する手法（形態最適設計手法）について解説し、ロケット用ターボポンプ、立軸多段ポンプへの適用事例を紹介する。 | 川崎　聡  ＪＡＸＡ |

※プログラムは都合により変更することがありますのでご了承ください。

連絡先：ターボ機械協会事務局（FAX：03-3944-6826、E-mail：turbo-so@pop01.odn.ne.jp）

　　　　参加希望の旨と連絡先（E-mailアドレスなど）をご連絡ください。

※ターボ機械協会継続教育制度が開始され、各講習会・セミナーに参加されるとポイントが付加されます。本セミナーのターボ機械協会 CPD ポイントは中級 6ポイントです。

第147回ターボ機械協会セミナー「設計技術・設計手法のあれこれ（事例紹介と解説）」　目次

1．ＱＦＤとロバスト設計を組合せたロケット用タービンの最適化事例

講師：瀧田　純也（三菱重工業（株））

1.1 背景・概要

（ロケット用タービン、ＱＦＤ（品質機能展開）の概要、最適化の流れ）

1.2 ロバスト設計手法によるロケット用タービンの最適化

（ロバスト設計の概要、ロバスト設計の手順、ロバスト設計実施例）

1.3 まとめ

2．品質工学ツール（JIANT）を用いたロバスト設計事例

講師：角　有司（ＪＡＸＡ）

2.1 JAXAにおける宇宙機開発の概要

2.2 JAXAにおける品質工学の取り組み

2.3 品質工学ツール（JIANT）を用いたロバスト設計実践事例

2.4 まとめ

3．統合的設計管理手法の解説と形状最適化の事例紹介

講師：久保 世志（（株）ＩＨＩ）

3.1 統合的設計管理手法（Total Design Management）の概要

3.2 セットベースドデザインとモデルベースドリスクマネジメント

3.3 TDMの形状最適化問題への適用事例

3.4 まとめ

4．ターボ機械の多目的最適化　－適用事例と最新技術動向－

講師：坂口　大作（長崎大学）

4.1 人工神経回路網と遺伝的アルゴリズム

4.2 多目的最適化システムの概要

4.3 多目的最適化を用いた設計事例

4.4 まとめ

5．ターボ機械の形態最適設計

講師：川崎　聡（ＪＡＸＡ）

5.1 ターボ機械の形態設計手法の概要

5.2 ロケット用ターボポンプへの適用事例

5.3 立軸多段ポンプへの適用事例

5.4 まとめ

宛先：Fax．03-3944-6826　一般社団法人　タ－ボ機械協会　受付係

(〒113-8610　東京都文京区本駒込6-3-26，

　TEL: 03-3944-8002，E-mail: turbo-so@pop01.odn.ne.jp)

ターボ機械協会　第147回セミナー（2020年6月19日　金曜日）

「設計技術・設計手法のあれこれ（事例紹介と解説）」参加申込書

|  |  |
| --- | --- |
| 参加者 | 氏名①  所属（部署名）  氏名②  所属（部署名）  氏名③  所属（部署名）  氏名④  所属（部署名） |
| 請求書・受講票  発送先 | 〒  ご住所  会社名  ご所属  ご担当者名  電話番号  E-mail |
| 会員・非会員 | 会員　ｏｒ　非会員  （いずれかに○をつけてください） |

　　　　　　　　　　上記　　　　名の参加を申し込みます。

＊ご記入頂の個人情報について、ターボ機械協会関連案内（入会・講習会・書籍）のお知らせのために使用することがございます。